

第3回定例会

・審議した議案②

条例2件のほか、3件の議案審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。また、人事案件1件に同意し、平成26年度各会計歳入歳出の決算を認定しました。



稼働から17年が経過した下水道管理センター

- 【主な歳入】
 - ・国庫負担金等返還金 324万円
- 平成27年度公共下水道特別会計補正予算(第1号) 1951万円が追加され、予算の総額が2億5911万円になりました。
- 【主な歳入】
 - ・一般会計繰入金 1951万円
- 【主な歳出】
 - ・下水道管理センター計装機器更新工事 1951万円

◎川西 平戸鉄也氏

同意

□教育委員の任命同意
教育委員の任期満了に伴い次の方の任命について同意しました。

条例

□個人情報保護条例の一部改正
平成28年1月から始まるマイナンバー制度においては、法律により個人情報の厳格な保護措置が求められています。この法律に則した、個人番号などの特定個人情報に正に管理するため、本条例の一部を改正するものです。

その他

□北海道市町村総合事務組合規約の変更
□北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更
□北海道市町村職員退職手当組合規約の変更
これらの組合の構成団体に変更があることから、規約を変更するものです。

認定

□平成26年度各会計歳入歳出決算認定
議長及び議会選出監査委員を除く議員7名の構成による決算審査特別委員会に付託され審議した結果、委員会としては原案認定となりました。その後、本会議において但木委員長より、各会計の決算を認定する旨の審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で認定されました。

平成26年度決算状況

区分	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	収支差引
一般会計	55億7,884万円	55億1,634万円	53億1,468万円	2億166万円
簡易水道特別会計	2億5,908万円	2億6,042万円	2億4,564万円	1,478万円
国民健康保険特別会計	8億9,407万円	9億1,919万円	8億7,702万円	4,217万円
公共下水道特別会計	2億3,476万円	2億3,601万円	2億2,640万円	961万円
介護保険特別会計	5億4,586万円	5億4,972万円	5億3,588万円	1,384万円
介護サービス事業特別会計	2億5,694万円	2億6,074万円	2億5,227万円	847万円
後期高齢者医療特別会計	8,489万円	8,522万円	8,356万円	166万円
合計	78億5,444万円	78億2,764万円	75億3,545万円	2億9,219万円

第3回定例会

・審議した議案①

第3回定例会が9月8日から10日の間で開催され、一般会計と3特別会計補正予算の議案審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

子育て支援のため、「出産祝い金」の支給を決定!

支給額は子供1人に対し10万円、4月にさかのぼり実施!

- 【主な歳入】
 - ・北海道自治体情報システム協議会負担金 582万円
 - ・中園牧野給水ポンプ室制御盤取替工事 189万円
 - ・農業後継者育成支援対策事業費補助金 384万円
- 【主な歳出】
 - ・北海道市町村振興協会助成金 250万円
 - ・臨時財政対策債 4510万円



4000人以上参加した100K マラソン30回記念大会

予算

□平成27年度一般会計補正予算(第3号) 1864万円が追加され、予算の総額が54億8896万円になりました。

・スケートリンク除雪用車両購入事業費補助金 56万円
・サロマ湖100kmウルトラマラソン負担金 150万円

一般会計に 4115万円を追加!

審議した議案

- 【主な歳入】
 - ・療養給付費等交付金繰越金 577万円
 - ・国庫負担金等返還金 577万円
- 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号) 345万円が追加され、予算の総額が5億4045万円になりました。
- 【主な歳入】
 - ・前年度繰越金 267万円

□平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 597万円が追加され、予算の総額が10億159万円になりました。

□平成27年度一般会計補正予算(第4号) 2251万円が追加され、予算の総額が55億1147万円になりました。

【主な歳入】

- ・普通交付税 2251万円

第3回定例会

第3回定例会

・町長行政報告

町長より行政報告がなされました。

健全化判断比率及び資金不足比率の報告を受けました。また、4件の意見書を可決し、関係省庁に提出しました。

・審議した議案③

町長行政報告 (要旨)

□遠軽厚生病院の産婦人科
遠軽厚生病院の産婦人科医師引き上げにより、9月末をもって同病院での出産ができないことになり、これからは、妊娠32週までは同病院で診察して、その後は出産できる病院を紹介していただくこととなります。

□農作物の生育及び収穫状況等
安定した天候に恵まれ農作物の生育は順調に推移し、秋まき小麦の収穫作業は穂発芽もなく順調に行われ、平年収

量を大きく上回り、現在は製品歩どまりを1等麦となるよう調整を行っています。カボチャについても若干小玉ですが良好、ビートについても平年並み以上の収量を見込めるということです。

□漁業について
北海シマエビ漁は漁獲目標8トンに対し7トンでしたが、金額では高単価により計画対比125%と報告を受けています。

□安全保障法制関連法案の廃案を求める意見書
政府は、国民多数の反対や多くの地方議会の反対・撤回・慎重との意見書、多くの憲法学者と歴代内閣法制局長官の違憲との指摘に耳を傾けることなく、様々な問題に対し、問題の解決や誠実な説明がなされず、今国会での成立を強行しようとしています。

□公共事業の執行状況
8月末現在、56件中47件の発注で、事業費は10億8500万円で、9億6千万円となり、発注率は88%となっています。

□佐呂間町国民保護計画の変更
佐呂間町国民保護計画の変更を行いました。変更は軽微であり新旧対照表及び変更後の計画書を議会図書室に置いています。



全線完成した若佐保育所前道路

報告

□健全化判断比率及び資金不足比率
監査委員の審査意見書とともに報告がなされ、財政健全

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.0)	— (20.0)	6.9 (25.0)	— (350.0)

() 書きは早期健全化基準

特別会計の名称	資金不足比率	備考
簡易水道特別会計	—	経営健全化基準
公共下水道特別会計	—	20.0%

意見書

□林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進め、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための安定的な財源確保を求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

□所得税法第56条の廃止を求める意見書
家族従業者の賃金を必要経費として認められるよう、時代に即した概念の元に、抜本的な税制改正議論の中で見直しを図ることを求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

□下水道管理センターの管理業務について
【質問】下水道処理の自動運転を行う機器をコントロールする設備が故障し、管理委託業者が定期的に手動操作し動かしているというが、これにかかる費用は、
【答弁】既存の管理業務契約の中で対応しているため、追加の費用はかかりません。



□介護報酬の再改定を求める意見書
本年4月から実施された介護報酬では、事業継続が困難になるほどの下げ幅となっています。住民の介護を守り、地域の介護資源を維持し、誰もが安心して利用できる介護制度の実現を図るため、介護報酬のマイナスイ改定の見直しを求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。

このような法案を認めることはできないことから、廃案を求める意見書が可決され、関係大臣宛提出されました。